

(地域情報発信の強化－ 2)

官民協働による地域の観光情報化への取り組み 「青森県の観光クラウド」 (株式会社富士通システムズ・イースト)

【概要】

青森県では二次交通(車)による円滑な周遊を支援するルートガイドサービスを開発。地域共同利用型の観光クラウドとして、県内32団体で利用するとともに、公共の保有する観光情報を活用した官民協働での観光情報サービス創出に取り組んでいます。

【コラム】

2010年12月、東北新幹線新青森駅が開業。青森県では観光による経済浮揚への期待が高まっており、官民による様々な観光への取り組みが行われています。

旅行者をお迎えするにあたり、特に二次交通を車に依存する本県においては、旅行者の車での円滑な周遊を支援する態勢や、埋もれた地域資源を浮上させ、青森県の知られていない魅力を発信していくことが求められています。

そこで当社では旅行者自身が手軽に車での周遊計画を作成できる「Myルートガイドサービス」を開発いたしました。(下図、特許技術)

これは観光サイトから行きたい観光スポットを自由に選択し、選択された複数の観光スポットを自動で最適移動順序に並び替え、電子地図上に移動ルートを展開します。さらに車での走行時間や走行距離も自動計算されます。

また、移動ルート周辺に点在する埋もれた観光スポットを浮上させ、寄り道スポットの発見機会へとつなげています。

【車での自由な周遊計画をつくるMyルートガイドサービス】



このように青森県では公共団体の保有する観光情報をオープンデータとして民間に開放することで、様々な地域情報サービス創出へとつながっています。



株式会社富士通システムズ・イースト 青森オフィス 米田(まいた)
TEL:017-762-1053 e-mail:maita-t@jp.fujitsu.com